

特定非営利活動法人東日本大震災こども未来基金 平成 31 年度（令和元年度）活動報告

前年度に引き続き、①小学生から高校生までの学資支援、②当法人内に設けた忠内・三上基金からの大学生などへの奨学金、及び、被災地の子どもたちを支援する団体などへの助成事業を実施しました。

学資支援については、小学生 5 年生から高校 3 年生までの 93 人（高校生 25 人、中学生 32 人、小学生 36 人）に年度を通じてひとり 24 万円を支給しました。支給額の合計は 2232 万円。2020 年 3 月に高校を卒業したのは 9 人です。うち 6 人からお礼のメッセージが届きましたので、当法人ホームページの「伝言板」に名前を伏せて掲載しました。

奨学金については、16 人（2017 年度からの継続 5 人、2018 年度からの継続 8 人、2019 年度から 3 人）に、年度を通じてひとり 36 万円を支給しました。支給額の合計は 576 万円。

助成事業については、11 団体に合計 438 万円を助成しました。団体は以下の通りです。①一般社団法人被曝と健康研究プロジェクト（栃木県那須町、子どもの甲状腺検診）、②えぜるプロジェクト（宮城県塩釜市、子どもカフェなど）、③北上小学校（宮城県石巻市、岩手県の小学生徒の合同合宿）、④公益財団法人音楽の力による復興・東北（宮城県仙台市、被災地の保育園の音楽保育など）、⑤NPO 法人こども文庫（福島県相馬市、こども向け図書館の運営）、⑥一般社団法人プレーワーカーズ（宮城県名取市、子どもたちの遊び場の提供など）、⑦NPO 法人子どもの村東北（宮城県仙台市、被災児童の養育）、⑧あそびのわ がまっこぶれーぱーく（宮城県塩釜市、こども食堂など）、⑨気仙沼あそびーぱーの会（宮城県気仙沼市、こども食堂など）、⑩NPO 法人 SEED OF HOPE（香川県小豆島町、福島県在住の家族の県外での保養）、⑪シオーヌ絵本のなかまたち（宮城県塩釜市、絵本の読み聞かせなど）

期間中、多くの方からご寄付をいただきました。寄付金の総額は 30 万円余です。全額を「忠内・三上基金」に繰り入れ、大学生等への奨学金及び団体などへの助成金として使わせていただきました。

期間中の事務・管理費は、事務所家賃、連絡通信費などで、合計は 14 万円余になり、寄付金とは別に会費などによる運営費勘定から支払いました。